

大雪山 旭岳 (2291m)

今年のGWは北海道の最高峰を登り滑ろう・・・の合言葉で13人の仲間が集う

目的の山域・山名	大雪山 旭岳(2291m)
山行日	平成 29 年 5 月 7 日(日)
ルート(コース)	姿見の池コース
メンバー	CL 山岸、及川さん、永宮さん、佐藤さん、藤木晴、藤木(た)さん、澤田さん、渡邊さん、後藤さん、西田芳さん、西田昌さん、相馬さん、水江さん 13 名
山行形式	山スキー&スノーシュー、アイゼン歩行
コースタイム	9:00 旭岳ロープウェイ乗車 9:30 姿見駅出発 10:30 cont1760 強風退却 11:45 姿見駅から下山(スキー滑走) 12:10 旭岳ロープウェイ乗り場

前日、何時もより遅く集合して幌別駅を出発する。気になる明日の天気は風強く山頂付近は 20 メートル級との事。しかも、黄砂吹荒れの注意報が出される状況。

今夜の宿は久方ぶりの東神楽町森林公園キャンプ場で6人用コテージに13人全員で一夜を共にする。意外や窮屈では無かった。朝一番の9時発ロープウェイで姿見駅に到着。雪質は硬いアイスバーンでスキーアイゼン装着を指示するが、ハプニング『スキーアイゼンを間違えてしまった』。なんとお粗末な事か！恥ずかしい！……気を取り直して避難小屋を目指す。火口噴煙がすごい勢いで吹いている。

避難小屋で山スキー&スノーシューを履き替えスキーポール&アイゼン歩行で夏尾根道コースを進む。南風が強く、突風がときどき襲う。登るにつれ益々風が強くなるのでリーダー会議を行い cont1820mで撤退する。

避難小屋でスキー&スノーシューを履いて姿見駅に戻り軽めの昼食を摂る。この風でロープウェイの運行は休止でスノーシュー班の4名が停滞する。スキー班は姿見駅からの B コース(中級)から C コース(初級)で下まで滑走する。コースコンディションは最悪のアイスバーンでスキーコントロールが非常に難しく難儀する。スキー場の中段からは雪質も柔らかく C コース(初級)の樹幹の中を気持ちよく滑りロープウェイターミナルに到着する。スキー班全員大満足の笑顔でした。スノーシュー班が姿見駅から戻ったのは1時間後の13時頃で、無事に全員が揃い旭岳ロープウェイに別れを告げました。



